

(別紙)

被告製品 1 説明書

第 1 図面の説明

図 1 被告製品 1 の斜視図

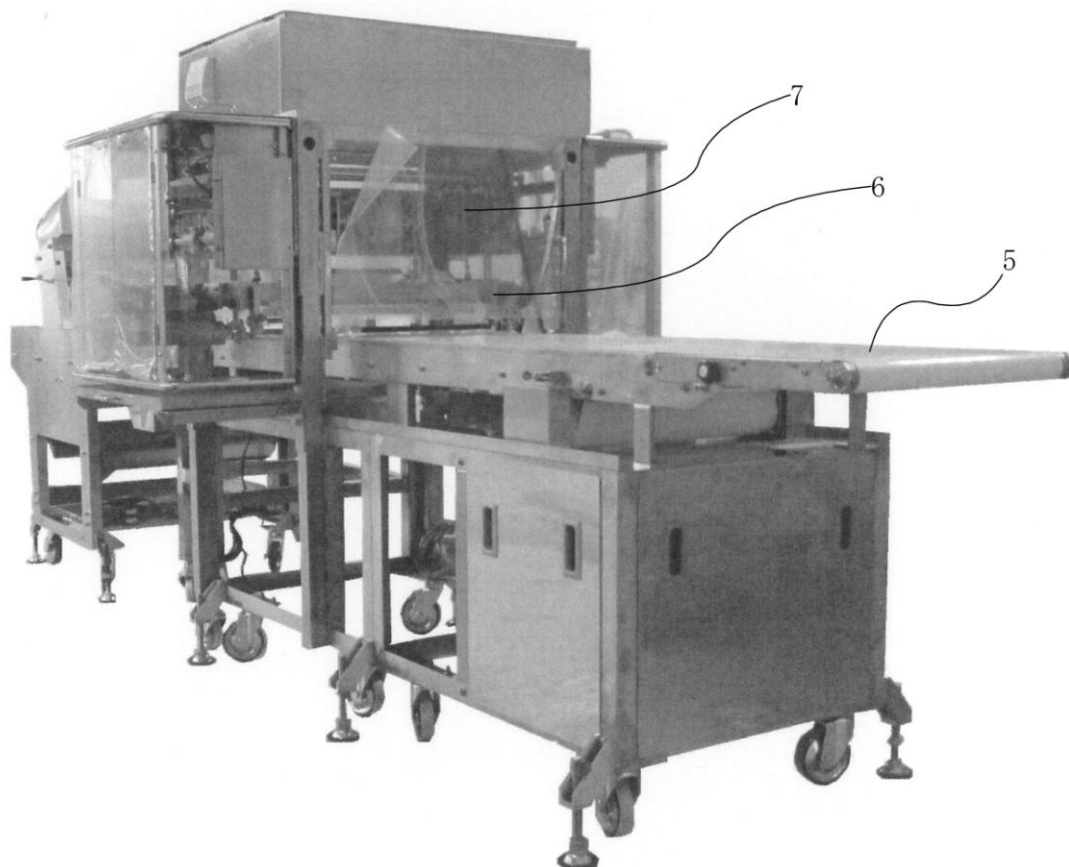


図 2 被告製品 1 の側面図

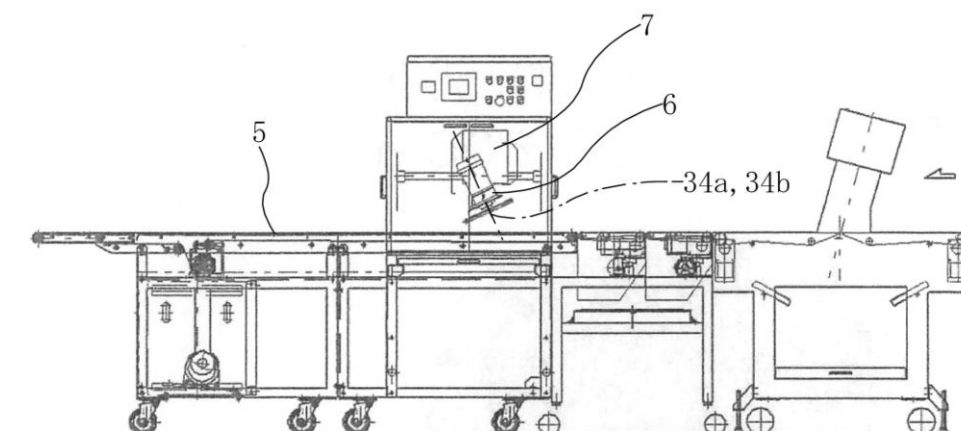
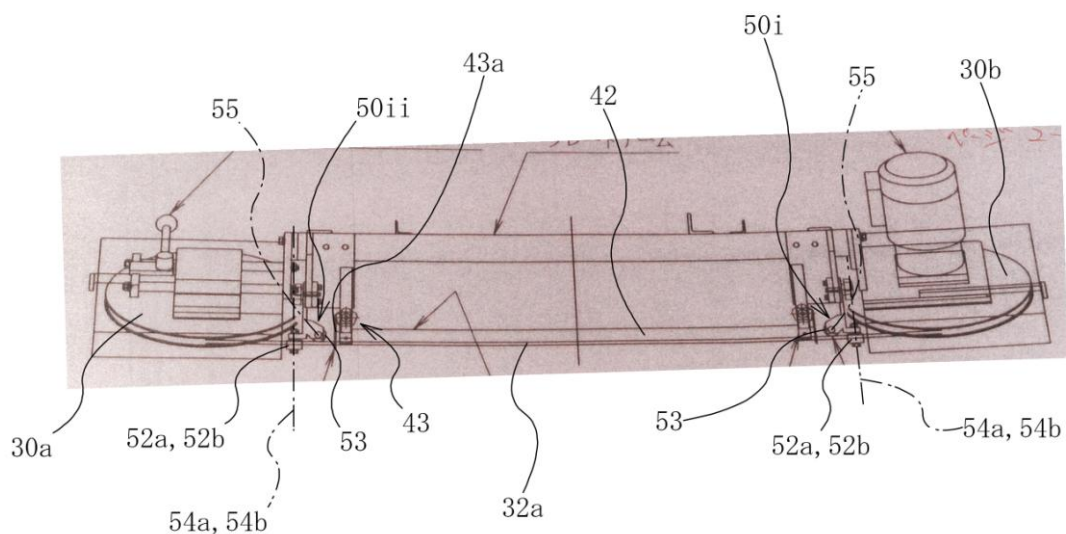


図3 被告製品1の要部を概略的に示す図



第2 図面中の符号の説明

- 5 ベルトコンベヤ
- 6 刃物部
- 7 刃物部昇降機構
- 30a 従動側刃物プーリ
- 30b 駆動側刃物プーリ
- 32 エンドレス刃物
- 32a エンドレス刃物の正面側を移動する部分
- 34a (従動側刃物プーリ30aの)回転軸芯
- 34b (駆動側刃物プーリ30bの)回転軸芯
- 42 刃物サヤ
- 43 スリット部材
- 43a (スリット部材43)のスリット
- 50i 駆動側ローラユニット
- 50ii 従動側ローラユニット
- 52a 刃物ガイドローラ
- 52b 刃物ガイドローラ
- 53 刃物押サエローラ
- 54a (刃物ガイドローラ52aの)回転軸芯
- 54b (刃物ガイドローラ52bの)回転軸芯
- 55 (刃物押サエローラ53の)回転軸芯

### 第3 構造の説明

【a】被告製品は、ベルトコンベヤ5と、刃物部6と、刃物部昇降機構7とを備えている。

ベルトコンベヤ5は、パンを背面側へ移動させる。

刃物部6は、ベルトコンベヤ5上のパンの移動経路の右側に配置された駆動側刃物プーリ30bと、ベルトコンベヤ上のパンの移動経路の左側において、駆動側刃物プーリ30bに対向するよう配置された従動側刃物プーリ30aと、駆動側刃物プーリ30b及び従動側刃物プーリ30aに巻回されたエンドレス刃物32とを有する。従動側刃物プーリ30a及びエンドレス刃物32は、駆動側刃物プーリ30bの回転駆動によって連動駆動される。

刃物部昇降機構7は、刃物部6をベルトコンベヤ5上で上下動させる。

【b】従動側刃物プーリ30aは、回転軸芯34aの上部が下部に比べて正面側へ位置するように回転軸芯34aが鉛直方向より正面側へ傾斜している。

駆動側刃物プーリ30bは、回転軸芯34bの上部が下部に比べて正面側へ位置するように回転軸芯34bが鉛直方向より正面側へ傾斜している。

【c】被告製品は、一対の刃物ガイドローラ52a、52b及び刃物押サエローラ53を有する駆動側ローラユニット50iと、一対の刃物ガイドローラ52a、52b及び刃物押サエローラ53を有する従動側ローラユニット50iiと、刃物サヤ42とを更に備える。

各刃物ガイドローラ52a、52bの回転軸芯54a、54bは、上下方向に向いており、エンドレス刃物32の正面側を移動する部分32aの側面を挟持している。また、各刃物押サエローラ53の回転軸芯55は、前後方向に向いており、エンドレス刃物の正面側を移動する部分32aの刃の背を押さえている。

そして、駆動側ローラユニット50iは、駆動側刃物プーリ30bの近傍に配置され、従動側ローラユニット50iiは、従動側刃物プーリ30aの近傍に配置されている。

刃物サヤ42は、エンドレス刃物の正面側を移動する部分32aの上部を挟んで支持している。この刃物サヤ42は、薄板を折り曲げて形成されている。

【d】刃物サヤ42は、駆動側ローラユニット50iから従動側ローラユニット50iiへ向かって、パンの移動ルートを横断して設けられている。

【e】従動側ローラユニット50iiの一対の刃物ガイドローラ52a、52bと刃物サヤ42の端部との間には、刃物ガイドローラ52a、52bにより向きを規制された

エンドレス刃物 3 2 が通過するスリット 4 3 a を有するスリット部材 4 3 が配設されている。

【 f 】 刃物押サエローラ 5 3 は、 一対の刃物ガイドローラ 5 2 a , 5 2 b と刃物サヤ 4 2 との間を通るエンドレス刃物 3 2 の上端部に周面が当接するように設けられている。

【 g 】 被告製品は、 パンの切断が可能である装置である。